

令和7年度

京都工芸繊維大学大学院 工芸科学研究科博士前期課程（修士課程）デザイン学専攻 一般入試
入学者選抜学力検査問題

専門科目（特定課題型）

（150分）

〔注意事項〕

1. 監督者の指示があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. この問題冊子は2枚からなっています。また、解答用紙は問題文中に指示されている解答用紙を使いなさい。この冊子、解答用紙、下書用紙を確認し、落丁・乱丁および印刷の不鮮明な箇所などがあれば、手をあげて監督者に知らせなさい。
3. 使用するすべての解答用紙に受験番号を記入しなさい。
4. 試験後に、問題用紙、解答用紙、下書用紙など配布物は回収します。

問題

京都市に新たにオープンした美術館があると想定してください。

その美術館では、障がいを持つ人や高齢者、子ども、異なる文化的背景や言語を持つ人など、さまざまな人々に来館してほしいと考えています。

ビジターの身体的、認知的、感覚的、文化的、言語的な多様性を考慮した上で、展示作品に親しみ来館体験を豊かなものにするためのモノやコト（コミュニケーションツール、空間、プロダクト、サービス、メディアなど）のデザイン提案を行ってください。

B4 解答用紙（ケイ線入り）にデザインコンセプトを記述しなさい。そして、B3 解答用紙 1 枚にデザイン案を描きなさい。

解答は、以下の〈条件〉に従い行うこと。

〈条件〉

1. B3 解答用紙には、A3 下書き用紙に作成した文章、スケッチ、図面、図解などを貼り込んでもよい。
2. B3 解答用紙は、縦、横どちらで使用してもよい。
3. B3 解答用紙は、受験番号が印刷されている方を裏面として使用しなさい。
4. 以下の貸与画材は、必ずしも全て使用する必要はない。

○配布用紙

- ・ B4 解答用紙（ケイ線入り）：1 枚
- ・ B3 解答用紙（白ケント紙）：1 枚
- ・ A3 下書き用紙：3 枚

○貸与画材

- ・ サインペン黒（中太）
- ・ サインペン黒（細）
- ・ 色鉛筆
- ・ 小型鉛筆削り
- ・ スティックのり
- ・ ハサミ

(以上)

令和7年度

京都工芸繊維大学大学院 工芸科学研究科博士前期課程（修士課程）デザイン学専攻 一般入試
入学者選抜学力検査問題

専門科目（論文型）

（150分）

〔注意事項〕

1. 監督者の指示があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 次頁以降の選択問題1～4の中から1つの問題を選択し、解答しなさい。
3. 各選択問題の配点は同じです。
4. この問題冊子は3枚からなっています。また、解答用紙は4枚（けい線入り2枚、けい線なし2枚）、下書用紙は1枚あります。監督者から解答開始の合図があったら、この冊子、解答用紙、下書用紙を確認し、落丁・乱丁および印刷の不鮮明な箇所などがあれば、手をあげて監督者に知らせなさい。
5. けい線入り解答用紙と、けい線なしの解答用紙のどちらを使ってもかまいません。使用する解答用紙に受験番号を記入しなさい。
6. 選択した問題番号を、解答用紙解答欄上部左側に記入してから解答しなさい。
7. 試験後に、問題用紙、解答用紙、下書用紙など配布物は回収します。

選択問題 1 (デザイン分野)

以下の①～③の問いに答えなさい。記述に際して、図や表などを併用しても構わない。

近年、旧来的な「デザイン」の概念が変容しつつある。

- ① あなたが考える旧来的な「デザイン」の概念を、詳しく述べなさい。
- ② 新しい「デザイン」の概念を構成すると考えるキーワードを3つ挙げた上で、その3つについて詳しく説明し、なぜキーワードになり得るのかについても説明しなさい。
- ③ 3つのキーワードの中から2つを選び、あなたの専門とする分野における現状での取り組みの具体例と今後の課題を挙げて、その課題に対して学術研究が果たす役割について述べなさい。

選択問題 2 (ビジネス分野)

以下の問いに答えなさい。

企業経営における「差別化戦略」と「同質化戦略」について、具体例を上げて説明しなさい。

選択問題 3 (キュレーション分野)

以下の①～②の問いに答えなさい。

2025年には大阪でEXPO2025が開催される。テーマは「いのち輝く未来社会のデザイン」である。

- ① 万国博覧会とは何か。その歴史やどのような場であるか述べなさい。
- ② 万国博覧会にはさまざまなテーマをもつパビリオンや参加する各国のパビリオン（たとえば「日本館」）が建てられるが、あなたがもしパビリオンを設計できるとすれば、どのようなパビリオンを構想するか。コンセプト、建物、内部空間のデザイン等について自分の見解を述べなさい。

選択問題 4 (テクノロジー分野)

以下の①～③の問いに答えなさい。

- ① サーキュラーデザインについて、以下の例文を読んで、設問に答えなさい。

ある家電メーカーは、製品の製造過程で廃棄物を削減するために、積極的にリサイクル素材を使用し、さらに、製品は修理がしやすい構造で設計されている。また、使用済みの家電の回収プログラムを展開し、再利用可能な部品を新製品の製造に活用している。このメーカーは、製品のライフサイクルを延ばすと同時に、廃棄物ゼロの目標を掲げている。

(1) 例文で示した家電メーカーの取り組みが、サーキュラーデザインの理念にどう貢献しているか、具体的に説明しなさい。

(2) 例文で示した家電メーカーの取り組みがもたらす環境的、経済的なメリットをそれぞれ一つずつ挙げ、それらがサーキュラーデザインの目指す方向性にどのように寄与するか説明しなさい。

② あなたが設計者である場合、サーキュラーデザインの理念に基づいて、次世代のスマートフォンをデザインする際に考慮すべき要素を挙げ、それぞれについて具体的に説明しなさい。列挙できる要素は1つ以上、5つ以下とする。

③ サーキュラーデザインは環境に優しいとされる一方で、すべての製品やサービスに適用できるわけではない。サーキュラーデザインが適用されにくい領域について例を挙げ、その理由を説明しなさい。

(以上)

April Admissions for the 2025 Academic Year

Academic Field of Design

Kyoto Institute of Technology (KIT) Graduate School of Science and Technology

Master's Program Admission Requirements for General Students

The Entrance Exam

Specialized Subject (GCDP course)

(150 min)

[Precautions]

1. Do not open this question booklet until instructed to do so by a supervisor.
2. This booklet consists of two sheets. You have also one answer sheet and four draft sheets. When the supervisor signals you to begin answering the questions, check this booklet, the answer sheet, and the draft sheets. Raise your hand to inform the supervisor if you find any missing or incorrect pages or unclear printouts.
3. Write your examination number on the answer sheet.
4. This booklet, answer sheet, draft sheets, and other handouts must be collected after the exam.

Answer the following questions 1 to 5

The management of your school / company wants to improve its green performance by following the Three Rs: reduce, reuse, and recycle. Reducing means buying and using less in the first place. Reusing means using things more than once. Recycling means collecting materials to be turned into new products.

The management has now asked you to educate and organize your fellow students or colleagues. They do not expect you to do everything yourself. Rather, they want you to organize members of your community so everyone can learn from each other and work together.

Write a proposal explaining how you would do this. It will be the first step in a conversation with the management, so it need not be precisely detailed. But it should address questions like the following:

1. What do you hope to accomplish?
2. How would you measure success?
3. What activities or events do you envision?
4. Who would you design together with?
5. How would you lead your team members who would have different skill sets?

*No word limits, you also can draw diagrams if necessary.

Distributions:

- A answer sheet : 1
- A3 draft sheets : 4